

一般社団法人 全日本建設技術協会

会長 大石 久和

印省略

第641回建設技術講習会（災害復旧）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約6万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした一般社団法人です。

現在、わが国においては、東日本大震災や平成28年熊本地震等の自然災害が頻発しており、防災・減災等における国民の安全・安心の確保はもとより、社会資本の老朽化対策、ストック効果の最大化を図る効率的・効果的な社会資本整備の推進、i-Construction（建設現場の生産性向上）など、時代の要請に応えた施策の展開を図っていくことが重要となっており、国民生活に関わる幅広い分野を所掌し、現場に強い建設技術者は、技術力や企画・立案、説明力、交渉力、現場力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供、現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第641回建設技術講習会では、公共土木施設の災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、災害査定申請のポイント、留意事項、改良復旧事業の計画手法、危機管理に備えた体制の強化など、災害対策に係る施策の最新情報について学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 大石 久 和
印省略

第641回建設技術講習会（災害復旧）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚く御礼申し上げます。
本協会では、平成30年2月7日(水)～9日(金)、山口市において標記講習会を開催いたします。
この講習会は、公共土木施設の災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術、
災害査定申請のポイント、留意事項、改良復旧事業の計画手法、危機管理に備えた体制の強化など、災害
対策に係る施策の最新情報について学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。
なお、本講習会は山口県・山口市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,400円	13,400円	13,400円	13,400円
山口県内の国・県に勤務	13,400円	2,000円	2,000円*	—
山口県内の市町村に勤務	2,000円	0円	—	—
30歳未満	18,400円	2,000円	—	—
学生	0円	—	—	—

*特別会員は、開催県内勤務または在住の者

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の斡旋はありません
※30歳未満の正会員及び地元割引価格(2,000円)で参加の場合、取り消しはできません
※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：7,600円〔うち昼食代1,200円〕 ※現場研修のみの参加はできません

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は
郵送にて全建事務局までお申込み下さい。
※会場でのお支払い等をご遠慮願います。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F
TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ) ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ
※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数の「641」をつけ加えて下さい。
※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成30年1月19日(金) 必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へ
ご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	平成30年1月26日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成30年2月2日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

本講習会は、「全建CPD(継続教育)制度」及び「CPDS」の認定講習会です。
【聴講/現場】全建：9.5単位/3単位、CPDS：(未定)/(未定)

講習会情報については、全建ホームページもご覧下さい。 <http://www.zenken.com/>

第641回建設技術講習会(災害復旧)日程

～災害復旧の制度、災害復旧時の工法や技術、申請のポイント、災害査定時の留意点などの実務を学ぶ～

- ・公共土木施設の災害復旧の理念、災害復旧事業の制度、災害復旧のための工法や技術について
- ・災害査定申請のポイント、留意事項について
- ・改良復旧事業の計画手法について
- ・危機管理に備えた体制の強化など、災害対策に係る施策の最新情報について

会場 …… 山口県教育会館(ホール)

〒753-0072 山口市大手町2-18 TEL083-922-0383(代)

(1日目) 開場11:40		平成30年2月7日(水)		(敬称略)
12:40 }	あいさつ	山口県知事	村岡 嗣 政	
13:00		山口市長 (一社)全日本建設技術協会 会長	渡辺 純 忠 大石 久 和	
13:00 }	インフラの整備と経済成長 ～全建会員がもつべき知識～	(一社)全日本建設技術協会 会長	大石 久 和	
14:30				
14:40 }	平成29年発生災害の概要及び災害復旧事業採択について	国土交通省水管理・国土保全局防災課 総括災害査定官	加邊 良 徳	
16:40				
16:50 }	【地域事業の紹介①】[H28年度全建賞] ときわ動物園リニューアル整備事業について	宇部市公園整備局公園緑地課 主任	安部 達 也	
17:10				
17:10 }	【地域事業の紹介②】 平成21年7月21日豪雨災害復旧事業について	山口県土木建築部砂防課 主査	森上 健	
17:30				
17:30 }	【地元自治体の取り組み】 山口県におけるコンクリート構造物品質確保の取り組みについて	山口県土木建築部技術管理課 主任	池村 剛 宜	
17:50				
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 ＜希望者のみ＞ (18:30～20:00(予定))		サンルート国際ホテル山口 2階「クリスタル」 TEL083-923-1313		
(2日目) 開場 9:00		2月8日(木)		(敬称略)
9:40 }	港湾関係災害復旧事業制度の概要について	国土交通省港湾局海岸・防災課 総括災害査定官	山田 昭 光	
10:40				
10:50 }	都市災害復旧事業制度の概要について	国土交通省都市局都市安全課 課長補佐	青柳 敬 直	
11:50				
13:00 }	危機管理に備えた体制の充実強化	国土交通省水管理・国土保全局防災課 防災企画官	田中 克 直	
14:00				
14:10 }	平成29年九州北部豪雨における被害と対応 ～記録的豪雨による大量の流木、土砂流出対策について～	福岡県土木整備部河川課 参事	山本 英 二	
15:10				
15:20 }	公共土木施設に係る災害復旧事業と改良復旧事業について ～一日も早い復旧に関する事業活用のポイントについて～	国土交通省水管理・国土保全局防災課 緊急災害対策企画調整官	吉田 邦 伸	
16:20				
16:20 }	閉会のあいさつ	山口県建設技術協会長 (山口県土木建築部長)	藤山 一 郎	
(3日目) 集合 7:50～		2月9日(金) 【現場研修】		

山口県庁【県政資料館(旧県会議事堂)前 駐車場】(8:20) 出発

- 平成21年7月21日豪雨災害復旧事業(下車説明) → 新山口駅ターミナルパーク整備事業(下車説明)
- 都市緑化やまぐちフェア～山口ゆめ花博～会場整備(下車説明) → 昼食(宇部市内)
- ときわ動物園リニューアル整備事業[H28年度全建賞](下車説明)
- 山口宇部空港(15:30) / JR新山口駅(16:10) 着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。

※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第641回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 平成21年7月21日豪雨災害復旧事業 防府市勝坂地区等

- 山口県防府市では、平成21年7月21日9時18分までの1時間に72.5mm、24時間が275mmと観測史上最大の降雨を記録。
- 公共土木施設災害は県内全域で1,351箇所、118億円の被害が発生。査定は被災から概ね2ヶ月で終了し、1,345箇所、100億円の決定。
- 県は防府市と山口市に対する災害救助法の適用を決定し、国は同日防府市と山口市に対する被災者生活再建支援法の適用を決定。
- 災害復旧に向け、知事から国に復旧・復興事業の実施を要請。「大規模災害時に地域の要請を受けて国が砂防工事を実施できる制度（平成21年3月31日国土交通省令改正）」の下では初めて適用され、国土交通省の直轄砂防事業として、防府市内の5溪流にて事業を実施（堰堤8基、堰堤嵩上1基、土石流堆積工2箇所、溪流保全工3箇所）。



2. 新山口駅ターミナルパーク整備事業 山口市小郡下郷

- 「山口県の陸の玄関としての快適かつ個性的な都市空間の形成」に向けて、国の社会資本整備総合交付金を活用。
- 駅周辺は市と県の陸の玄関にふさわしいにぎわいを創出し、県中部圏域の活性化を図る「ターミナルパーク整備」を実施。
- 7つの施設整備を実施。①南北自由通路、②橋上駅舎、③北口駅前広場、④南口駅前広場、⑤既存自由通路、⑥市道矢足新山口線、⑦アクセス道路。
- 南北自由通路は、駅南北の一体性の確保の促進を図り、都市と自然の調和した滞留・交流空間を創出。
- 南北駅前広場は、安全で効率的な交通動線の確保、路線バス機能を集約するなど交通機能を再配置し、交通結節機能を強化。また、「まちと駅をつなぐ」にぎわいを創出する駅前広場として整備。
- 市道矢足新山口駅線は、南北のシンボル軸において、北側のシンボルロードとして位置づけ、周辺地域への回遊が図られるように、無電柱化、美装化や緑化などを整備。



3. 都市緑化やまぐちフェア～山口ゆめ花博～会場整備 山口市阿知須

- 平成30年に開催の都市緑化やまぐちフェアは、明治150年を迎える年であり、山口県が明治維新に重要な役割を果たしたことを振り返り、新しい日本と山口県のあり方を考え、実現に向かうフェア。
- 夢の未来公園をコンセプトに6つの特徴を掲げ実施し、8つのゾーンに分けて整備。（コンセプト）①咲き誇る1,000万本の山口県の花、②山口県から始まる「子どもの育ちを支える公園」、③日本一に挑戦、④ファンタスティックなナイトプログラム、⑤心躍る1,000のイベントと体験イベントと体験プログラム、⑥新しい公園の夢を持ち寄る県民参加プログラム・（ゾーン）8つのゾーンに分けて実施。① ウェルカムゾーン、②花の谷ゾーン、③庭のパビリオンゾーン、④森のピクニックゾーン、⑤山の外遊びゾーン、⑥海の外遊びゾーン、⑦2050年の森ゾーン、⑧海の大草原ゾーン。



4. ときわ動物園リニューアル整備事業 [H28年度全建賞] 宇部市則貞

- ときわ動物園は開園後50年以上が経過したことから平成24年度よりリニューアル整備を実施。
- 整備に先立ち、基本計画作成時に4回の市民ワークショップを実施し、それらを踏まえた基本計画（案）に対して、パブリックコメントを募集し、広く意見を収集。
- 我が国で、はじめての全園の本格的な生息環境展示を実現。
- 野生動物の生息環境を再現し、生息環境展示に整備した事業。ワークショップやパブリックコメント形式により、様々な方々の意見を取り入れるとともに、自然・環境を学ぶ場として、日本で初めて全園を生息環境展示で本格的に整備を実施するなど、開園50年以上経過した本公園を新たな観光拠点施設として再整備したことが高く評価され、平成28年度全建賞を受賞。



第641回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には山口市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払ください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行㈱ 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前(前日)	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%
無料	宿泊代金の20%		

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成30年2月6日(火), 7日(水), 8日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名	所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
サンルート国際ホテル山口	山口市中河原町1-1 Tel.083-923-3610	シングル	40名	8,746円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行㈱より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

案内図



詳細図



第641回建設技術講習会に参加の皆様へ！

「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、技術者の連携・交流を図るため「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の情報交換・意見交換や交流の場として活用し、また講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成30年2月7日(水) 18:30～20:00(予定)
(第641回建設技術講習会 1日目講義終了後)

場所：サンルート国際ホテル山口2階「クリスタル」(予定)

会費：2,000円(講習会受付時に徴収)

※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。

※開催場所・時間等が変更になる場合があります。その際は講習会場にてご案内いたします。

※服装については特に問いません。



【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- | | |
|----------------------------|----------|
| ・(一社)全日本建設技術協会 会長 | 大石 久和 |
| ・国土交通省水管理・国土保全局防災課 総括災害査定官 | 加邊 良徳 講師 |
| ・国土交通省港湾局海岸・防災課 総括災害査定官 | 山田 昭光 講師 |
| ・国土交通省都市局都市安全課 課長補佐 | 青柳 敬直 講師 |
| ・国土交通省水管理・国土保全局防災課 防災企画官 | 田中 克直 講師 |
| ・福岡県県土整備部河川課 参事 | 山本 英二 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



1. 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
 - ①参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
 - ②意見交換・情報交換
2. 参加者と講師との交流・懇談
 - ①講師との交流
 - ②質疑応答など
3. 地元協会による催し(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____
(特別・賛助会員名、会社名)

第641回建設技術講習会（災害復旧）申込書

<個人情報の取扱いについて>
申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		一般 (非会員)	会 員	正会員 30 歳未 満			予約日に○を 記入して下さい		
							2月 6日	7日	8日	
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員・特別会員」(賛助会員除く)						現場研修 の昼食は 不要の申し 出はできま せん※	宿泊代金は、 ホテルチェックイン 時に全額お支払 いください。 禁煙・喫煙の希望 がある場合には、 “○禁”、“○喫”の ように記入してくだ さい。			
現場研修料 名×7,600円＝ 円										
計						円				

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、30歳未満の正会員及び地元割引価格で参加の場合、キャンセルはできません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をしますので、不要の申し出はできませんのでご了承下さい。